

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年7月20日(2006.7.20)

【公表番号】特表2001-512462(P2001-512462A)

【公表日】平成13年8月21日(2001.8.21)

【出願番号】特願平10-535987

【国際特許分類】

**A 6 1 K 31/445 (2006.01)**

**A 6 1 K 45/00 (2006.01)**

**A 6 1 P 1/16 (2006.01)**

**A 6 1 P 31/12 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 31/445

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 31/12

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月20日(2006.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

# 手 続 補 正 書

平成18年2月20日

特許庁長官殿



1. 事件の表示

平成10年特許願第535987号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

名 称 ジー・ディー・サール アンド カンパニー

3. 代 理 人

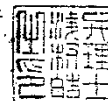
居 所 〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号

新 大 手 町 ビ ル デ ィ ン グ 3 3 1

電 話 ( 3 2 1 1 ) 3 6 5 1 ( 代 表 )

氏 名 ( 6 6 6 9 ) 浅 村

自告



4. 補正により減少する請求項の数 57

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲



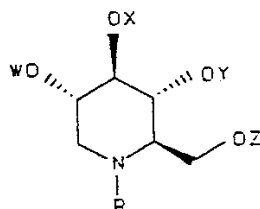
7. 補正の内容 別紙の通り



## 請求の範囲

1. 哺乳類における肝炎ウイルス感染の治療用医薬であって、

1) 式 I



I

(式中、Rは、アリールアルキル、シクロアルキルアルキル、及びC<sub>1</sub>からC<sub>20</sub>の鎖長を有する、枝分かれ又は直鎖アルキルからなる群から選択され、そして、W、X、Y及びZは、水素、アルカノイル、アロイル及びトリフルオロアルカノイルからなる群からそれぞれ独立に選択される)

のN-置換-1, 5-ジデオキシ-1, 5-イミノ-D-グルシトール化合物又は調剤上許容されるその塩、

2)ヌクレオシド抗ウイルス性化合物、ヌクレオチド抗ウイルス性化合物及びそれらの混合物からなる群から選択される、抗ウイルス性化合物、

3)免疫調節剤、免疫刺激剤及びそれらの混合物からなる群から選択される免疫刺激又は免疫調節化合物

を含む上記医薬において、

上記N-置換-1, 5-ジデオキシ-1, 5-イミノ-D-グルシトール化合物、上記抗ウイルス性化合物及び上記免疫刺激/免疫調節化合物は、抗肝炎ウイルスに有効な量の上記化合物類を形成する上記医薬。

2. RがC<sub>1</sub>~C<sub>20</sub>の鎖長を有する枝分かれ又は直鎖のアルキルであって、W、X、Y及びZがそれぞれ水素である、請求項1に記載の医薬。

3. RがC<sub>2</sub>~C<sub>14</sub>の鎖長を有する直鎖のアルキルである、請求項2に記載の医薬。

4. Rがブチル又はノニルである、請求項3に記載の医薬。
5. 前記抗ウイルス性化合物が、
- (+) -シス-5-フルオロ-1-[2-(ヒドロキシ-メチル)-[1,3-オキサチオラン-5-イル]シトシン；
- (-) -2'-デオキシ-3'-チオシチジン-5'-トリホスフェート (3TC)；
- (-) -シス-5-フルオロ-1-[2-(ヒドロキシ-メチル)-[1,3-オキサチオラン-5-イル]シトシン (FTC)；
- (-) 2', 3', ジデオキシ-3'-チアシチジン[(-)-SddC]；
- 1-(2'-デオキシ-2'-フルオロ-ベータ-D-アラビノフラノシル)-5-ヨードシトシン (FIAC)；
- 1-(2'-デオキシ-2'-フルオロ-ベータ-D-アラビノフラノシル)-5-ヨードシトシン トリホスフェート (FIACTP)；
- 1-(2'-デオキシ-2'-フルオロ-ベータ-D-アラビノフラノシル)-5-メチルウラシル (FMAU)；
- 1-ベータ-D-リボフラノシル-1, 2, 4-トリアゾール-3-カルボキサミド；
- 2', 3'-ジデオキシ-3'-フルオロ-5-メチル-デキソシチジン (FddMeCyt)；
- 2', 3'-ジデオキシ-3'-クロロ-5-メチル-デキソシチジン (ClddMeCyt)；
- 2', 3'-ジデオキシ-3'-アミノ-5-メチル-デキソシチジン (AddMeCyt)；
- 2', 3'-ジデオキシ-3'-フルオロ-5-メチル-シチジン (FddMeCyt)；
- 2', 3'-ジデオキシ-3'-クロロ-5-メチル-シチジン (Cl'dMeCyt)；
- 2', 3'-ジデオキシ-3'-アミノ-5-メチル-シチジン (AddMeCyt)；

2', 3'-ジデオキシ-3'-フルオロチミジン (F d d T h d) ;  
2', 3'-ジデオキシ-ベータ-L-5-フルオロシチジン (b e t a - L - F  
d d C) ;  
2', 3'-ジデオキシ-ベータ-L-5-チアシチジン ;  
2', 3'-ジデオキシ-ベータ-L-5-シチジン (b e t a - L - d d C)  
2'-デオキシ-3'-チア-5-フルオロシトシン ;  
3'-アミノ-5-メチル-デキソシチジン (A d d M e C y t) ;  
3'-アジド-3'-デオキシチミジン (A Z T) ;  
3'-クロロ-5-メチル-デキソシチジン (C l d d M e C y t) ;  
9-(2-ホスホニル-メトキシエチル)-2', 6'-ジアミノプリン-2', 3'-  
ジデオキシリボシド ;  
9-(2-ホスホニル-メトキシエチル) アデニン (P M E A) ;  
アシクロビル (a c y c l o v i r) トリホスフェート (A C V T P) ;  
D-カルボサイクリック-2'-デオキシグアノシン (C d G) ;  
ジデオキシ-シチジン  
ジデオキシ-シトシン (d d C) ;  
ジデオキシ-グアニン (d d G) ;  
ジデオキシ-イノシン (d d I) ;  
E-5-(2-ブロモビニル)-2'-デオキシウリジン トリホスフェート ;  
フルオロ-アラビノフラノシル-ヨードウラシル ;  
スタブジン ;  
2'-デオキシ-3'-チア-5-フルオロシチジン ;  
2', 3'-ジデオキシ-グアニン ; 及び  
2', 3'-ジデオキシ-グアノシン  
からなる群から選択される、  
請求項1に記載の医薬。

6. 前記抗ウイルス性化合物が、1-ベータ-D-リボフラノシル-1, 2,  
4-トリアゾール-3-カルボキサミドである、請求項5に記載の医薬。

7. 前記免疫刺激又は免疫調節化合物が、

AA-2G ;  
アダマンチルアミド ジペプチド ;  
アデノシン デアミナーゼ ;  
アジュバント アゲラスフィン-11 ;  
AIDSセラピー ;  
アルガル グルカン ;  
アルガムリン、アニューテック (Anutech) ;  
アンジンリク (Anginlyc) ;  
アンチセルラー因子、イエダ (Yeda) ;  
アンチコート (Anticort) ;  
アンチガストリン-17 免疫原、Ap ;  
抗原輸送システム、Vac ;  
抗原処方、IDBC ;  
抗GnRH免疫原、アフトン (Aphton) ;  
アンチヘルピン (Antiherpin) ;  
アルビドール (Arbidol) ;  
アビロン (Aviron) ;  
ケモカイン (chemokine) 阻害剤、ICOS ;  
CMVペプチド、シティ オブ ホープ ;  
CN-5888 ;  
サイトカイン遊離剤、St ;  
DHEAS、パラダイム (Paradigm) ;  
DISC TA-HSV ;  
J07B ;  
I01A ;  
I01Z ;  
ジチオカーブナトリウム (dithiocarb sodium) ;  
ECA-10-142 ;  
ELS-1 ;

エンドトキシン、ノバルティス (Novartis) ;  
FCE-20696 ;  
FCE-24089 ;  
FCE-24578 ;  
FLT-3 リガンド、イムネックス (Immunex) ;  
FR-900483 ;  
FR-900494 ;  
FR-901235 ;  
FTS-Zn ;  
G-タンパク、カダス (Cadus) ;  
グルダプシン (gludapcin) ;  
グルタウリン (glutaurin) ;  
グリコホスホペプチカル (glycophosphopeptical) ;  
GM-2 ;  
GM-53 ;  
GMDP ;  
成長因子ワクチン、アントレム (Entrem) ;  
H-BIG、NABI ;  
H-CIG、NABI ;  
HAB-439 ;  
ヘリコバクター (Helicobacter) ピロリ ワクチン、  
ヘルペス-特異性免疫因子 ;  
HIVセラピー、ユナイテッド バイオメッド ;  
HyperGAM+CF ;  
イムマックス (ImmuMax) ;  
イムン (Immun) BCG ;  
免疫療法、コネクティブ ;  
免疫調節剤、エバンス ;  
免疫調節剤、ノバセル (Novacell) ;

イムレグ-1 (imreg-1) ;  
イムレグ-2 ;  
インドムーン (Indomune) ;  
イノシン プラノベックス (pranobex) ;  
インターフェロン、Dong-A (アルファ2) ;  
インターフェロン、ジェネンテク (Genentech) (ガンマ) ;  
インターフェロン、ノバルティス (アルファ) ;  
インターロイキン-12、ジェネティックス Ins ;  
インターロイキン-15、イムネックス ;  
インターロイキン-16、リサーチ Cor ;  
ISCAR-1 ;  
J005X ;  
L-644257 ;  
リコマラスミン酸 (licomarasminic acid) ;  
リポター (LipoTher) ;  
LK-409 ;  
LK-410 ;  
LP-2307 ;  
LT (R1926) ;  
LW-50020 ;  
MAF、シオノギ ;  
MDP 誘導体、メルク ;  
met-エンケファリン、TNI ;  
メチルフリルブチロラクトン  
(methylfurylbutyrolactones) ;  
MIMP ;  
ミリモスチム (mirimostim) ;  
混合バクテリアワクチン、Tem ;  
MM-1 ;

モニリアスタット (moniliastat) ;  
MPLA、リビ ;  
MS-705 ;  
ムラブチド (murabutide) ;  
ムラブチド、バクシン (Vacsyn) ;  
ムラミルジペプチド誘導体 ;  
ムラミルペプチド誘導体 ;  
ミエロピド (myeloid) ;  
N-563 ;  
NACOS-6 ;  
NH-765 ;  
NISV、プロテウス (Proteus) ;  
NPT-16416 ;  
NT-002 ;  
PA-485 ;  
PEFA-814 ;  
ペプチド、サイオス (Scios) ;  
ペプチドグリカン、プリバ (Pliva) ;  
ペルトン (Perthon)、アドバンストプラント ;  
PGM誘導体、プリバ ;  
ファーマプロジェクト No. 1099 ;  
ファーマプロジェクト No. 1426 ;  
ファーマプロジェクト No. 1549 ;  
ファーマプロジェクト No. 1585 ;  
ファーマプロジェクト No. 1607 ;  
ファーマプロジェクト No. 1710 ;  
ファーマプロジェクト No. 1779 ;  
ファーマプロジェクト No. 2002 ;  
ファーマプロジェクト No. 2060 ;

ファーマプロジェクト No. 2795 ;  
ファーマプロジェクト No. 3088 ;  
ファーマプロジェクト No. 3111 ;  
ファーマプロジェクト No. 3345 ;  
ファーマプロジェクト No. 3467 ;  
ファーマプロジェクト No. 3668 ;  
ファーマプロジェクト No. 3998 ;  
ファーマプロジェクト No. 3999 ;  
ファーマプロジェクト No. 4089 ;  
ファーマプロジェクト No. 4188 ;  
ファーマプロジェクト No. 4451 ;  
ファーマプロジェクト No. 4500 ;  
ファーマプロジェクト No. 4689 ;  
ファーマプロジェクト No. 4833 ;  
ファーマプロジェクト No. 494 ;  
ファーマプロジェクト No. 5217 ;  
ファーマプロジェクト No. 530 ;  
ピドチモド (pimotimod) ;  
ピメラウチド (pimelaotide) ;  
ピナフィド (pinafide) ;  
PMD-589 ;  
ポドフィロトキシシン (podophyllotoxin) 、コンファーム  
(Conpharm) ;  
POL-509 ;  
ポリ-ICLC ;  
ポリ-ICLC、ヤマサしょうゆ ;  
ポリA-ポリU ;  
ポリサッカライドA ;  
プロテインA、ベルロックス (Berlox) バイオサイエンス ;

PS34WO ;  
スードモナス (pseudomonas) MAbs、帝人 ;  
ソماغロブリン (Psomagloblin) ;  
PTL-78419 ;  
ピレクソール (Pyrexol) ;  
ピリフェロン (pyriferrone) ;  
レトロジェン (Retrogen) ;  
レトロペプ (Retropep) ;  
RG-003 ;  
リノスタット (Rhinostat) ;  
リファマキシル (rifamaxil) ;  
RM-06 ;  
ローリン (Rollin) ;  
ロムルチド (romurtide) ;  
RU-40555 ;  
RU-41821 ;  
風疹抗体、ResCo ;  
S-27609 ;  
SB-73 ;  
SDZ-280-636 ;  
SDZ-MRL-953 ;  
SK&F-107647 ;  
SL04 ;  
SL05 ;  
SM-4333 ;  
ソルテイン (Solutein) ;  
SRI-62-834 ;  
SRL-172 ;  
ST-570 ;

ST-789 ;  
スタファージ ライセート (staphage lysate) ;  
スティムロン (Stimulon) ;  
スプレッシン (suppressin) ;  
T-150R1 ;  
T-LCEF ;  
タビラウチド (tabilautide) ;  
テムルチド (temurtide) ;  
テラダイム (Theradigm) -HBV ;  
テラダイム (Theradigm) -HPV ;  
テラダイム (Theradigm) -HSV ;  
THF、ファーム&アップジョン (Pharm&Up John) ;  
THF、イエダ ;  
チマルファシン (thymalfasin) ;  
胸腺ホルモンフラクション ;  
チモカルチン (thymocartin) ;  
チモリンフォトロピン (thymolymphotropin) ;  
チモペンチン (thymopentin) ;  
チモペンチン類似体 ;  
チモペンチン、ペプテク ;  
チモシンフラクション5、アルファ ;  
チモスティムリン (thymostimulin) ;  
チモトリナン (thymotrinan) ;  
TMD-232 ;  
TO-115 ;  
トランスファー因子、ビラジェン (Viragen) ;  
ツフトシン (tuftsinn)、セラボ (Selavo) ;  
ウベニメックス (ubenimex) ;  
ウルサスタット (Ulsastat) ;

ANGG- ;  
CD-4+ ;  
Collag+ ;  
COLSF+ ;  
COM+ ;  
DA-A+ ;  
GAST- ;  
GF-TH+ ;  
GP-120- ;  
IF+ ;  
IF-A+ ;  
IF-A-2+ ;  
IF-B+ ;  
IF-G+ ;  
IF-G-1B+ ;  
IL-2+ ;  
IL-12+ ;  
IL-15+ ;  
IM+ ;  
LHRH- ;  
LIPCOR+ ;  
LYM-B+ ;  
LYM-NK+ ;  
LYM-T+ ;  
OPI+ ;  
PEP+ ;  
PHG-MA+ ;  
RNA-SYN- ;  
SY-CW- ;

TH-A-1+;

TH-5+;

TNF+;及び

UN

からなる群から選択される、請求項1記載の医薬。

8. 前記免疫刺激又は免疫調節化合物が、インターフェロン アルファである、請求項7記載の医薬。

9. 前記肝炎感染が、B型肝炎である、請求項1に記載の医薬。

10. 前記肝炎感染が、C型肝炎である、請求項1に記載の医薬。

11. 前記肝炎感染がC型肝炎であり、Rがブチルであり、W、X、Y及びZがそれぞれ水素であり、前記抗ウイルス性化合物が1-ベータ-D-リボフラノシル-1, 2, 4-トリアゾール-3-カルボキサミドであり、前記免疫刺激又は免疫調節化合物がインターフェロン アルファである請求項1記載の医薬。

12. 前記肝炎感染がC型肝炎であり、Rがノニルであり、W、X、Y及びZがそれぞれ水素であり、前記抗ウイルス性化合物が1-ベータ-D-リボフラノシル-1, 2, 4-トリアゾール-3-カルボキサミドであり、前記免疫刺激又は免疫調節化合物がインターフェロン アルファである請求項1記載の医薬。